

地域障害者職業センターにおける事業主業務

障害者の雇用管理

● 障害者の受け入れに係る一般的援助

- ①採用
- ②配置（障害別ポイント）
- ③労働条件（障害別の配慮事項）
- ④労働安全衛生

安定所、県雇用開発協会との連携

● 障害者の受け入れに係る専門的援助

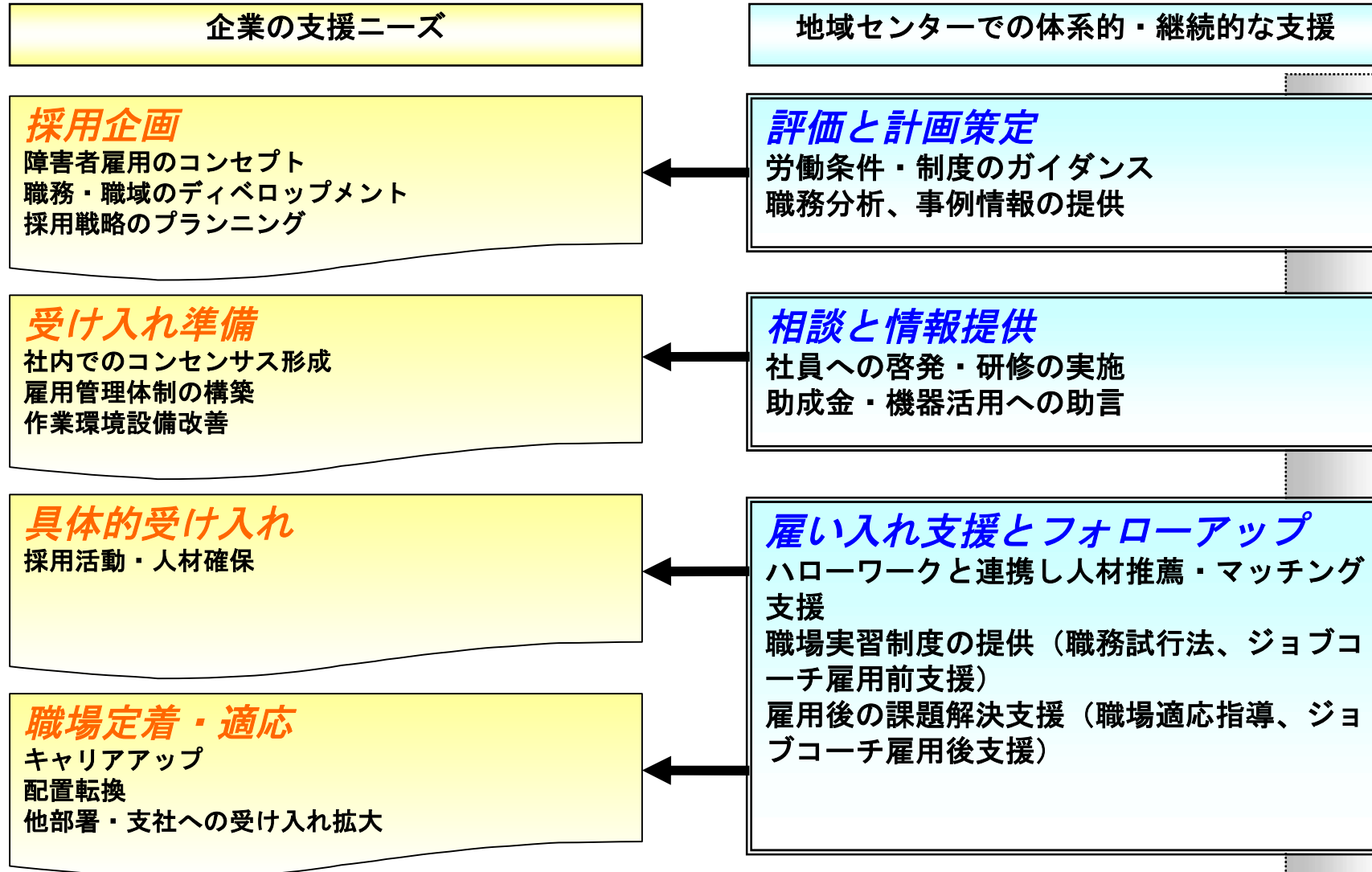
- ①障害特性等の説明
- ②個々の障害者の特性等に係る説明
- ③配置（職務分析）
- ④人的環境の整備（指導・援助体制の整備，指導方法，障害別留意事項）
- ⑤設備・作業環境の整備
- ⑥各種助成金
- ⑦コミュニケーション（障害特性別）

安定所、県雇用開発協会との連携

● 障害者の受け入れ後の援助

- ①職場適応指導
- ②職務再設計
- ③配置転換
- ④人間関係の調整
- ⑤労働条件見直し
- ⑥日常生活・健康管理面等での課題に対する援助

事業主支援計画に基づく体系的支援



提案書の作成・事業主支援ワークショップの実施

< 基盤整備段階 >

採用企画

障害者雇用のコンセプト
職務・職域のディベロップメント
採用戦略のプランニング

評価と計画策定

労働条件・制度のガイダンス
職務分析、事例情報の提供

カウンセラーが事業所を訪問、職場環境をアセスメントし、職務創出或いは再設計し障害者雇用の方法を提案します。

- 具体的な雇用プランを提供します。
- 障害者雇用に係るスケジュールを提供します。
- 雇用事例を提供し、具体的なイメージ作りを行います。

障害者雇用プランの提案(例)

ご提案書

〇〇〇株式会社における障害者雇用不足数5名についての雇用を推進するため以下のご提案をさせていただきます。

I 障害者雇用の取り組み

(1) 事業所見学

平成〇〇年〇〇月〇〇日に本社及びサービスセンターを見学した内容から可能な職務を検討。

(2) 基本的な考え方

「各部署で簡易な仕事を出し合い、仕事や配慮を分担する」

一般の社員が行っていた簡易な作業を障害者の職務として再構成することは、障害者の職務創出という目的に加え、一般社員がより付加価値の高い作業に取り組めるという利点もあります。障害者の職域を広げるために知的障害者でも可能となる視点で職務設計をすることで、他の障害者でも雇用の可能性は高まります。

II 障害者の職務の設計

障害者雇用における可能な職務の案

	作業名	場所	対象障害者	人数
1	清掃業務	サービスセンター	知的障害	2名
2	清掃業務及び クリーニング業務	サービスセンター	知的障害、 身体障害	3名
3	店舗における洗車	中古車販売店	知的障害	数名
4	事務補助	本社、店舗	身体障害	若干名

3: 洗車業務は知的障害者の新たな職務として、雇用実績が進んでいます。ご検討をお願いいたします。

4: 安定所からの求人などで随時募集ができると思います。